

本校生徒が新聞に掲載されました

本校3年生の須賀啓太君が7月5日付けの中日新聞と7月10日付けの新三河タイムスに掲載されました。



デトロイト派遣へ抱負

豊田の高校生 市長メッセージも

豊田市の高校生八人 交換学生として姉妹都
が二十三日から、市の米国デトロイト市

を訪問す
る。一行は
四日、市役
所に太田稔
彦市長を訪
ね、デトロ
イト市長宛
てのメッセ
ージを預か
った。

訪問高田
ト語る豊
イトをち豊
デトロイト
の抱負た役
校生た市

自動車の街として知られる両市は、提携五年後の一九六五年から毎年交互に学生派遣を続けている。豊田市から派遣することしは、市の選考を通過した八人が十七日間の日程で訪問。現地でホームステイを体験し、デトロイト市長の表敬訪問や同市内の見学などを予定している。

八人は「英語力を磨きたい」など、それぞれの抱負を発表。代表して松平高三年の須賀啓太君（二七）が、太田市長から両市の友好関係を確認するメッセージを受け取った。

（河北彬光）

中日新聞 7月5日

米国デトロイトへ 高校生8人派遣

豊田市長表敬

豊田市と姉妹都市提携する米国デトロイト市に派遣する交換高校生8人が4日、太田稔彦市長と加藤昭孝副議長に出发のあいさつや現地の活動の抱負を語った。23日から8月8日までの17日間、デトロイト市内の一般家庭でホームステイを体験し、市長への表敬訪問や施設見学を行う。

派遣されるのは、岡崎2年市川雄介君（17）霧山町、中部第一2年神谷勇成君（16）広久手町、豊田東3年黒柳絵美さん（17）鶯ヶ瀬町、愛知淑徳2年榎原くるみさん（16）西山町、松平3年須賀啓太君（17）寺部町、豊田西1年寺田菜さん（16）平和町、同2年富永紗衣さん（17）笹戸町、海陽中等教育学校1年西村諒君（15）若林東町。黒柳さんは「将来日本語教師を目指している、見るものすべてを吸収して日米の違いを感じるなどの経験を今後の自分に生かしたい」と意気込みを語った。太田市長は「米国で学んだことを豊田市のまちづくり生かせることがあれば、ぜひ協力してもらいたい」と激励。市長からデトロイト市長、市議会に宛てたメッセージが須賀さんに手渡された。デトロイト市長を表敬した際に手渡される。